

# 貸借対照表

2019年3月31日

学校法人 東京滋慶学園

(単位 円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 資 産	( 8,867,181,836 )	( 8,870,405,753 )	( △ 3,223,917 )
有 形 固 定 資 産	( 8,833,858,789 )	( 8,838,391,156 )	( △ 4,532,367 )
土 地	4,597,528,803	4,597,528,803	0
建 物	3,264,926,892	3,378,671,873	△ 113,744,981
構 築 物	1,581,918	2,054,065	△ 472,147
教 育 研 究 用 機 器 備 品	577,170,026	660,917,736	△ 83,747,710
管 理 用 機 器 備 品	122,896,651	129,767,229	△ 6,870,578
図 書	69,754,499	69,451,450	303,049
建 設 仮 勘 定	200,000,000	0	200,000,000
そ の 他 の 固 定 資 産	( 33,323,047 )	( 32,014,597 )	( 1,308,450 )
電 話 加 入 権	3,350,705	3,350,705	0
差 入 保 証 金	27,564,400	27,339,400	225,000
ソ フ ト ウ ェ ア	2,407,942	1,324,492	1,083,450
流 動 資 産	( 3,273,636,700 )	( 3,282,260,592 )	( △ 8,623,892 )
現 金 預 金	3,114,144,230	3,121,652,885	△ 7,508,655
未 収 入 金	103,852,463	113,328,227	△ 9,475,764
前 払 費 用	13,353,664	12,564,794	788,870
貸 付 金	1,594,328	1,759,328	△ 165,000
立 替 金	40,165,175	32,614,798	7,550,377
仮 払 金	526,840	340,560	186,280
資 産 の 部 合 計	[ 12,140,818,536 ]	[ 12,152,666,345 ]	[ △ 11,847,809 ]
負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 負 債	( 1,165,988,007 )	( 1,672,459,298 )	( △ 506,471,291 )
長 期 借 入 金	831,964,000	1,282,932,000	△ 450,968,000
割 賦 購 入 長 期 未 払 金	56,662,563	107,357,919	△ 50,695,356
退 職 給 与 引 当 金	277,361,444	282,169,379	△ 4,807,935
流 動 負 債	( 4,008,294,130 )	( 3,946,894,314 )	( 61,399,816 )
短 期 借 入 金	750,968,000	685,968,000	65,000,000
未 払 金	339,445,606	285,242,589	54,203,017
割 賦 購 入 短 期 未 払 金	57,664,856	109,182,620	△ 51,517,764
前 受 金	2,342,779,833	2,228,016,439	114,763,394
預 り 金	517,435,835	519,331,666	△ 1,895,831
修 繕 引 当 金	0	119,153,000	△ 119,153,000
負 債 の 部 合 計	[ 5,174,282,137 ]	[ 5,619,353,612 ]	[ △ 445,071,475 ]
負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
基 本 金	( 12,304,146,871 )	( 11,878,129,784 )	( 426,017,087 )
第 一 号 基 本 金	12,304,146,871	11,878,129,784	426,017,087
繰 越 収 支 差 額	( △ 5,337,610,472 )	( △ 5,344,817,051 )	( 7,206,579 )
翌 年 度 繰 越 収 支 差 額	△ 5,337,610,472	△ 5,344,817,051	7,206,579
純 資 産 の 部 合 計	[ 6,966,536,399 ]	[ 6,533,312,733 ]	[ 433,223,666 ]
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	[ 12,140,818,536 ]	[ 12,152,666,345 ]	[ △ 11,847,809 ]

# 事業活動収支計算書

2018年4月1日から  
2019年3月31日まで

学校法人 東京滋慶学園

(単位:円)

	科 目	予 算	決 算	差 異
事業活動収入の部	<b>学生生徒等納付金</b>	[ 2,919,615,000 ]	[ 2,911,673,553 ]	[ 7,941,447 ]
	授業料	1,947,844,000	1,947,630,629	213,371
	入学料	89,750,000	89,750,000	0
	実験実習料	472,652,000	278,295,000	194,357,000
	施設設備資金	187,402,000	186,344,500	1,057,500
	施設・実習費	0	210,757,500	△ 210,757,500
	総合演習費	221,967,000	198,895,924	23,071,076
	<b>手数料</b>	[ 22,880,000 ]	[ 23,617,320 ]	[ △ 737,320 ]
	入学検定料	21,580,000	22,380,000	△ 800,000
	証明手数料	1,300,000	1,237,320	62,680
	<b>寄付金</b>	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]
	<b>経常費等補助金</b>	[ 8,348,000 ]	[ 8,348,000 ]	[ 0 ]
	地方公共団体補助金	8,348,000	8,348,000	0
	<b>付随事業収入</b>	[ 1,438,000 ]	[ 1,541,300 ]	[ △ 103,300 ]
	付随事業収入	1,438,000	1,541,300	△ 103,300
	<b>雑収入</b>	[ 66,448,917 ]	[ 90,940,294 ]	[ △ 24,491,377 ]
	雑収入	37,035,000	37,793,179	△ 758,179
	施設設備利用料	12,400,000	12,293,565	106,435
退職給与引当金戻入額	17,013,917	18,155,350	△ 1,141,433	
修繕引当金戻入額	0	22,698,200	△ 22,698,200	
<b>教育活動収入計</b>	<b>3,018,729,917</b>	<b>3,036,120,467</b>	<b>△ 17,390,550</b>	
教育活動支出の部	<b>人件費</b>	[ 809,684,065 ]	[ 806,381,762 ]	[ 3,302,303 ]
	教員人件費	454,658,000	426,750,250	27,907,750
	職員人件費	323,656,000	326,476,097	△ 2,820,097
	役員報酬	12,000,000	12,000,000	0
	退職職	0	21,935,000	△ 21,935,000
	退職給与引当金繰入額	19,370,065	19,220,415	149,650
	<b>教育研究経費</b>	[ 1,220,259,771 ]	[ 1,203,816,855 ]	[ 16,442,916 ]
	消耗品費	7,100,000	6,200,914	899,086
	光熱水	43,750,000	44,526,054	△ 776,054
	旅費交通費	25,600,000	24,085,902	1,514,098
	管理費	91,841,000	91,247,198	593,802
	通信運搬費	23,700,000	23,217,135	482,865
	印刷製本費	24,500,000	19,864,553	4,635,447
	新聞図書費	1,360,000	1,109,405	250,595
	修繕費	4,500,000	4,741,609	△ 241,609
	賃借料	143,712,000	142,578,502	1,133,498
	公租公課	470,000	257,820	212,180
	諸会費	8,200,000	7,343,360	856,640
	会議費	1,565,000	1,191,124	373,876
	渉外費	6,426,000	5,584,575	841,425
	報酬委託手数料	30,600,000	29,348,124	1,251,876
	講師委託料	314,399,000	312,737,115	1,661,885
	実習費	98,600,000	101,778,562	△ 3,178,562
	行事費	30,000,000	25,738,535	4,261,465
	奨学金	60,450,000	61,925,000	△ 1,475,000
	研修費	7,100,000	6,147,879	952,121
	通信教育費	21,262,000	21,295,262	△ 33,262
	減価償却額	269,636,771	269,650,898	△ 14,127
	雑費	4,100,000	2,410,823	1,689,177
	付随事業費	1,388,000	836,506	551,494
	<b>管理経費</b>	[ 559,858,494 ]	[ 547,340,502 ]	[ 12,517,992 ]
	消耗品費	0	1,388,264	△ 1,388,264
	旅費交通費	360,000	740,383	△ 380,383
	管理費	43,650,000	41,299,328	2,350,672
	福利厚生費	7,500,000	7,330,822	169,178
	印刷製本費	110,000	0	110,000
	広報報費	380,400,000	368,088,797	12,311,203
	賃借料	700,000	699,840	160
	公租公課	8,247,000	7,638,080	608,920
	諸会費	17,880,000	17,500,000	380,000
	会議費	650,000	0	650,000
	渉外費	525,000	78,043	446,957
	報酬委託手数料	75,000,000	76,927,691	△ 1,927,691
	研修費	85,000	534,600	△ 449,600
	雑費	3,250,000	3,613,160	△ 363,160
	減価償却額	21,501,494	21,501,494	0
	<b>徴収不能額等</b>	[ 10,605,293 ]	[ 10,605,293 ]	[ 0 ]
	徴収不能額	10,605,293	10,605,293	0
<b>教育活動支出計</b>	<b>2,600,407,623</b>	<b>2,568,144,412</b>	<b>32,263,211</b>	
<b>教育活動収支差額</b>	[ 418,322,294 ]	[ 467,976,055 ]	[ △ 49,653,761 ]	

	事業活動収入の部 事業活動支出の部	科目			
		予 算	決 算	差 異	
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	[ 22,000 ]	[ 21,272 ]	[ 728 ]
		その他の受取利息・配当金	22,000	21,272	728
		その他の教育活動外収入	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]
		教育活動外収入計	[ 22,000 ]	[ 21,272 ]	[ 728 ]
		科目	予 算	決 算	差 異
	事業活動支出の部	借入金等利息	[ 38,653,000 ]	[ 33,302,905 ]	[ 5,350,095 ]
		借入金利息	38,653,000	33,302,905	5,350,095
		その他教育活動外支出	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]
		教育活動外支出計	[ 38,653,000 ]	[ 33,302,905 ]	[ 5,350,095 ]
		教育活動外収支差額	△ 38,631,000	△ 33,281,633	△ 5,349,367
	經常収支差額	[ 379,691,294 ]	[ 434,694,422 ]	[ △ 55,003,128 ]	
特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]
		その他の特別収入	[ 7,344 ]	[ 7,344 ]	[ 0 ]
		過年度修正収入	7,344	7,344	0
		特別収入計	[ 7,344 ]	[ 7,344 ]	[ 0 ]
		科目	予 算	決 算	差 異
	事業活動支出の部	資産処分差額	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]
		その他の特別支出	[ 1,478,100 ]	[ 1,478,100 ]	[ 0 ]
		過年度修正支出	1,478,100	1,478,100	0
		特別支出計	[ 1,478,100 ]	[ 1,478,100 ]	[ 0 ]
		特別収支差額	△ 1,470,756	△ 1,470,756	0
	基本金組入前当年度収支差額	378,220,538	433,223,666	△ 55,003,128	
	基本金組入額合計	△ 458,011,732	△ 426,017,087	△ 31,994,645	
	当年度収支差額	△ 79,791,194	7,206,579	△ 86,997,773	
	前年度繰越収支差額	△ 5,344,817,051	△ 5,344,817,051	0	
	基本金取崩額	0	0	0	
	翌年度繰越収支差額	[ △ 5,424,608,245 ]	[ △ 5,337,610,472 ]	[ △ 86,997,773 ]	
(参考)					
	事業活動収入計	3,018,759,261	3,036,149,083	△ 17,389,822	
	事業活動支出計	2,640,538,723	2,602,925,417	37,613,306	

# 財 産 目 録

2019年3月31日現在

学校法人 東京滋慶学園

(単位:円)

科目	
I 資産額	12,140,818,536
1 基本財産	8,867,181,836
2 運用財産	3,273,636,700
現金預金	3,114,144,230
その他の運用財産	159,492,470
II 負債額	5,174,282,137
1 固定負債	1,165,988,007
2 流動負債	4,008,294,130
前受金	2,342,779,833
その他の流動負債	1,665,514,297
III 正味財産	6,966,536,399

2018 年度

事業報告書

学校法人 東京滋慶学園

# 学校法人東京滋慶学園 2018 年度事業報告書

## 1. 法人の概要

### ① 法人の沿革

1999 年 4 月	東京生命科学学園 東京バイオテクノロジー専門学校 滋慶学園グループに加入
2000 年 4 月	東京生命科学学園 ベルエポック美容専門学校 開校
2003 年 4 月	ベルエポック美容専門学校 第 2 校舎増築
2004 年 4 月	日野学園 日本医歯薬専門学校 滋慶学園グループに加入
2008 年 12 月	歯研会学園 新東京歯科技工士学校 新東京歯科衛生士学校 滋慶学園グループに加入
2012 年 1 月	赤堀学園 赤堀栄養専門学校 滋慶学園グループに加入
2013 年 4 月	歯研会学園・東京生命科学学園・赤堀学園の四学校法人が合併し、学校法人東京滋慶学園設立
2014 年 4 月	赤堀栄養専門学校 赤堀製菓専門学校として再スタート
2014 年 10 月	新東京歯科技工士学校 新東京歯科衛生士学校 新校舎移転
2015 年 4 月	東京滋慶学園所在地を 大田区大森北1-18-2に移転

### ② 組織目的・運営方針

本法人は、学校法人歯研会学園を存続法人として、東京生命科学学園・日野学園・赤堀学園の3学校法人を吸収合併し、2013年4月より「学校法人東京滋慶学園」と改称した。

滋慶学園グループの学校法人として「職業人教育を通じて社会に貢献する」ことを共通のミッションとし、建学の理念(実学教育、人間教育、国際教育)を実践し、学校設置に関わる各種法令、規則に則り、4つの信頼(学生の信頼、業界の信頼、高等学校の信頼、地域の信頼)を得るべく独自の運営上の工夫を行い、職業人教育のトップブランドを目指す。

また、組織目的や運営方針は学校ごとに定め、事業計画に記載し運営する。

### ③ 各校事業計画(東京バイオテクノロジー専門学校)

#### ●組織目的

『実験を仕事にする(できる)』 No.1のバイオ専門校となる。

「実験を仕事にするには、あの学校！」と業界からも高等学校からも言われるようになる。

実験を仕事にする分野(生物・化学)はすべて網羅し、地道な検証活動ができる正確な技術力・コミュニケーション力・マネジメント力を持つ職業人を養成する。

また、バイオ分野の将来を見据えて、医療分野への対応もできている。

## ●運営方針

局長を中心とした、コンパクトな組織運営

教育の内容を吟味し、広報につなげる。

役職者もメンバーもすべてがチーム員意識で業務を行う。

- ◎ 学校の価値が高められる企業との産学協同
- ◎ 春から差別化できる就職内定実績を出す
- ◎ 見せ方はスマート、活動は泥臭く
- ◎ 2018年度から起業する

## 各校事業計画(日本医歯薬専門学校)

### ●組織目的

本校は医療・歯科医療の分野を目指す女性(入学生・在学生・卒業生)のひとり一人多様なニーズに対して学園内外の資源を最大限活用し、顧客満足を叶える価値の高い学校となる。そして学生、教職員をはじめ、本校にかかわるすべての人がここで学ぶこと、働くこと、関わることを誇りに思える学校となる。

### ●運営方針(第6期5ヵ年計画にて:2017年~2021年)

#### 1. 2017~2019年【3ヵ年】

- ・入学定員の充足/収益率の改善
- ・学生満足度向上(≒教育の質向上)
- ・医療事務学科のリニューアル、メディア授業

#### 2. 2020~2021年【後半2ヵ年】

- ・職業実践専門課程の認定(視能訓練士学科I部)
- ・遠隔授業の本格稼働、拡大
- ・新商品、新学科の開発・計画・実行

『健康で楽しく仕事を そして幸せに』をモットーに全スタッフが『イキイキ・明るく』主体的に仕事に臨む

- 1)、基本の徹底(学園理念、組織目的)
- 2)、情報の流れる組織(報告・連絡・相談の円滑化)
- 3)、地域と共存(地域行事等へ積極的な参画)

## 各校事業計画(新東京歯科技工士学校)

### ●組織目的

医療業界に良い影響の輪を広げる歯科技工士の職域拡大を実現し、新しい顧客の価値を創造できる革新的な職業人教育を通じて社会に貢献する。

●運営方針

産学連携戦略(カリキュラムイノベーション)  
グローバル戦略(顧客の創造)  
「笑顔をつくる仕事」の一気通貫戦略(組織の成長)

各校事業計画(新東京歯科衛生士学校)

●組織目的

医療業界に良い影響の輪を広げる歯科衛生士の職域拡大を実現し、新しい顧客の価値を創造できる革新的な職業人教育を通じて社会に貢献する。

●運営方針

産学連携戦略(カリキュラムイノベーション)  
グローバル戦略(顧客の創造)  
「笑顔をつくる仕事」の一気通貫戦略(組織の成長)

各校事業計画(ベルエポック美容専門学校)

●組織目的

ベルエポック美容専門学校は、美容とファッションの聖地「原宿」から国内外に文化とトレンドを発信できる人材を養成します。そのために、「原宿」の地域文化、企業と共同し、美容・ファッションの人材を国内外で集め、育成することができる美容グループを目指します。

●運営方針

原宿の産業・文化と融合した地(地域)・産学協同教育を推進する

- ・原宿の文化、ファッション・美容業界とコラボレーションし、情報発信地点の役割を担う
- ・原宿コラボにより、実践力を重視した新しい「教育システム」と「付帯授業」を構築する
- ・入学者の2人に1人は、高校2年生で入学を決めている学校にする
- ・身構え、気構え、心構えのできた人財育成を強化し、退学・転校・転科を減少させる
- ・伝統校とは差別化された、これまでにない価値を創るに、攻めの財務基盤を作る
- ・運営会議を最高の意思決定機関とし、情報集約と周知の徹底をはかる
- ・運営会議を通じて、マネージャーの育成(目標達成、商品開発、組織運営)を図る

各校事業計画(赤堀製菓専門学校)

●組織目的

明治以来130年間、日本食文化と西洋食文化の交流を行ってきた実績を持つ教育機関として、『和と洋のレシピを土台に欧・アジア・アメリカのグローバルなスイーツ・カフェ』をコンセプトに和菓子と洋菓子の知識と技術を学び、常に進化していく食文化の中で柔軟に対応でき、レシピを創造・提案できる人材を養成し社会に貢献する



●運営方針

和と洋を土台としたカリキュラムの実施で学生の満足度を向上させ顧客に選ばれる学校になる

1. 定員の確保 ⇒ すべての学科が定員を充足するために
  - ・各学科のカリキュラムイノベーション及び学科構成のイノベーションを図る
  - ・教育＝広報の教育システムの構築を行う
  - ・『0学年』プログラムによる早期広報システムの構築を行う
2. 目標達成できる組織になる
  - ・会議・研修を通じてPDCA サイクルを回せる組織をつくる
  - ・年間スケジュール・予算・人員配置の見直しと見える化
3. 学生満足度の高い学校になる
  - ・産学連携プログラム・卒業制作・学内店舗実習の到達目標の見直し

④ 広報・教育・就職の結果報告

※2019年3月31日現在

学校名	広報	教育	就職
	入学者数	D.O.率	就職率
東京バイオテクノロジー専門学校	115	5.1%	100%
日本医歯薬専門学校	242	6.1%	100%
新東京歯科技工士学校	104	4.5%	100%
新東京歯科衛生士学校	174	2.9%	100%
ベルエポック美容専門学校	448	6.8%	85.9%
赤堀製菓専門学校	150	5.6%	89.4%
法人計	1,233		

⑤ 法人の設置する学校・学科(2018年5月現在)

学校名	学科	修業年限	昼・夜
東京バイオテクノロジー専門学校	バイオテクノロジー科3年制	3年	昼
	バイオテクノロジー科4年制	4年	夜
	バイオテクノロジー科3年制	3年	昼
	バイオテクノロジー科4年制	4年	夜
日本医歯薬専門学校	歯科衛生士学科Ⅰ部	3年	昼
	歯科衛生士学科Ⅱ部	3年	夜
	医療事務学科	1年	夜

	視能訓練士学科Ⅰ部	3年	昼
	視能訓練士学科Ⅱ部	1年	夜
新東京歯科技工士学校	歯科技工士科Ⅰ部	2年	昼
	歯科技工士科Ⅱ部	3年	夜
新東京歯科衛生士学校	歯科衛生士科Ⅰ部	3年	昼
	歯科衛生士科Ⅱ部	3年	夜
ベルエポック美容専門学校	美容師科	2年	昼
	トータルビューティ科	2年	昼
	ヘアメイク科	2年	昼
	美容師科 通信課程	3年	-
赤堀製菓専門学校	パティシエ科	2年	昼
	カフェビジネス科	2年	昼
	スイーツ専科	1年	昼
	カフェ専科	1年	昼

⑥ 役員・教職員の概要(2018年5月現在)

(教職員人数)

学校名	専任教員	兼任教員	備考
東京バイオテクノロジー専門学校	12名	31名	2名※
日本医歯薬専門学校	19名	79名	
新東京歯科技工士学校	11名	50名	
新東京歯科衛生士学校	14名	69名	
ベルエポック美容専門学校	31名	35名	
赤堀製菓専門学校	9名	25名	

※実験助手等

(役員)

理事定数	7名			
理事氏名	○中村道雄	福原 達郎	竹本 雅信	浮舟 洋子
	平田 豪成	田仲 豊徳	古島 昭博	—

監事定数	2名			
監事氏名	寺田 宗功	朝武 純子	—	—

## ⑦ 施設・設備の概要

### 東京バイオテクノロジー専門学校

東京都大田区北糀谷 1 丁目 244 番 2

校地 517.92 m<sup>2</sup> 校舎 1,127.22 m<sup>2</sup>

### 日本医歯薬専門学校

東京都杉並区高円寺南 2-44-1

校地 603.64 m<sup>2</sup> 校舎 1,976.65 m<sup>2</sup>

### 新東京歯科技工士学校・新東京歯科衛生士学校

第 1 校舎 東京都大田区大森北 1-18-2

校地 630.80 m<sup>2</sup>(共用)

校舎 810.90 m<sup>2</sup>(技工士学校専用) 1,023.71 m<sup>2</sup>(衛生士学校専用)

2,228.64 m<sup>2</sup>(共用)

### ベルエポック美容専門学校

第 1 校舎 東京都渋谷区神宮前 3 丁目 26 番 1・2・4

校地 606.59 m<sup>2</sup> 校舎 1,246.37 m<sup>2</sup>

第 2 校舎 東京都渋谷区千駄ヶ谷 3 丁目 296 番 1

校地 947.74 m<sup>2</sup> 校舎 1,230.40 m<sup>2</sup>

### 赤堀製菓専門学校

東京都豊島区目白 3 丁目 1 番 31 号

校地 766.44 m<sup>2</sup> 校舎 1,578.03 m<sup>2</sup>

## ⑧ 理事会・評議員会の開催状況

理事会の開催状況(日時、参加者、議題)

	日時	出席者数	議案
第 1 回	2018 年 5 月 30 日	7 名	<ul style="list-style-type: none"><li>・2017 年度事業報告の件</li><li>・2017 年度決算報告承認の件</li><li>・新東京歯科技工士学校の学則変更に関する件</li><li>・新東京歯科衛生士学校の学則変更に関する件</li><li>・東京バイオテクノロジー専門学校の学則変更に関する件</li><li>・日本医歯薬専門学校に関する件</li></ul>

第2回	2018年 10月18日	7名	・不動産購入に関する件
第3回	2018年 11月22日	7名	・2018年度上半期事業報告および下半期事業計画の件 ・2018年度上半期収支報告および2018年度補正予算承認の件 ・新東京歯科技工士学校の学則変更に関する件 ・新東京歯科衛生士学校の学則変更に関する件 ・東京バイオテクノロジー専門学校の学則変更に関する件 ・ベルエポック美容専門学校の学則変更に関する件 ・日本医歯薬専門学校の学則変更に関する件 ・赤堀製菓専門学校の学則変更に関する件
第4回	2019年 3月12日	7名	・2018年度事業現況報告に関する件 ・2018年度補正予算承認に関する件 ・2019年度事業計画承認に関する件 ・2019年度収支予算承認に関する件 ・ベルエポック美容専門学校の学則変更に関する件 ・日本医歯薬専門学校視能訓練士学科の臨地実習先追加に関する件

評議員会の開催状況(日時、参加者、議題)

	日時	出席者数	議案
第1回	2018年 5月30日	15名	・2017年度事業報告の件 ・2017年度決算報告承認の件 ・新東京歯科技工士学校の学則変更に関する件 ・新東京歯科衛生士学校の学則変更に関する件 ・東京バイオテクノロジー専門学校の学則変更に関する件 ・日本医歯薬専門学校に関する件
第2回	2018年 10月18日	15名	・不動産購入に関する件
第3回	2018年 11月22日	15名	・2018年度上半期事業報告および下半期事業計画の件 ・2018年度上半期収支報告および2018年度補正予算承認の件 ・新東京歯科技工士学校の学則変更に関する件 ・新東京歯科衛生士学校の学則変更に関する件 ・東京バイオテクノロジー専門学校の学則変更に関する件 ・ベルエポック美容専門学校の学則変更に関する件 ・日本医歯薬専門学校の学則変更に関する件 ・赤堀製菓専門学校の学則変更に関する件

第4回	2019年 3月12日	15名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年度事業現況報告に関する件</li> <li>・2018年度補正予算承認に関する件</li> <li>・2019年度事業計画承認に関する件</li> <li>・2019年度収支予算承認に関する件</li> <li>・ベルエポック美容専門学校の学則変更に関する件</li> <li>・日本医歯薬専門学校視能訓練士学科の臨地実習先追加に関する件</li> </ul>
-----	----------------	-----	---

## ⑨ 特色ある 事業活動

### 東京バイオテクノロジー専門学校 主なトピックス

#### ●産学協同100%学生関与達成。さらに商品等の外部販売も

産学協同とインターンシップを教育の中核に置き、その成果を外部に発信していくことを事業計画上の目的にしてきた。今期においては、卒業年次生の100%がインターンシップあるいは産学協同という形で外部の研究所企業とかかわることができた。インターンシップでは、ノーベル賞受賞者の大隅良典東京工業大学教授の研究室に受け入れていただき始めたなど、国内有数の研究所で行うことができた。また、産学協同では、今までより一歩進んで、具体的な商品として販売を行うなどいよいよ社会に出していく第二ステージに進み始めている。



日本エアポートデリカ様、プロバスケットボールチームアースフレンド東京Z様との「アリーナフードの開発」。右は試合会場で内容発表をする在校生。



左は山形県の出羽三山の野生酵母を改良し、それを用い醸造した山形県高島ワイナリー製のワイン。本校30周年記念同窓会にて製品として配布した。

右はかずさDNA研究所との産学協同研究「青パパイヤの機能性評価」の成果発表を東京ビックサイトで行われた、「アグリビジネス創出フェア」で発表する様子。

#### 日本医歯薬専門学校 主なトピックス

東京の夏の終わりの風物詩で、昭和 32(1957)年に始まった高円寺阿波踊りは、今年第 62 回をむかえ 8 月 25、26 日に開催されました。昨年同様に約 170 の連(チーム)が参加をし、観客は 2 日間で 100 万人以上集まりました。高円寺に位置する日本医歯薬専門学校でも地域連携の一貫として、多くの学生がこの行事にかかわり、充実した時間を過ごしました。



## 新東京歯科技工士学校 主なトピックス

### ●2018年7月 アメフト・中村輝晃クラーク選手へのマウスガード贈呈式



新東京がスポーツマウスガードの提携を通じて応援しているアメリカンフットボールの中村輝晃クラーク選手が来校し、マウスガード贈呈式が行われた。特別講演では、学生から中村選手への質問もたくさんあり、マウスガード製作に関することから、トレーニングの内容まで、和やかな雰囲気での交流が行われた。

### ●2018年12月 ベトナム国立ホーチミン医科薬科大学と日越8社による教育提携



ベトナム国立ホーチミン医科薬科大学と日本・ベトナムの人材育成を柱とした教育協定を締結した。

また、この協定に日本・ベトナムの8つの企業、歯科医療機関が賛同し、人材育成に関わる支援・協力をしていただくことになった。

※画像は12月に大学内で開催された調印式。中村理事長とラン学部長。

## 新東京歯科衛生士学校 主なトピックス

### ●2018年10月 ミュゼホワイトニングと教育提携



全国に174店舗のサロンを展開し、店舗数・売上 No.1の美容脱毛専門サロン『ミュゼプラチナム』を運営する株式会社ミュゼプラチナムがプロデュースするデンタルクリニック「ミュゼホワイトニング」と、歯科衛生士の人材育成に関する教育提携を始めた。

## ベルエポック美容専門学校 主なトピックス

●2018年5月



ユーチューバーイベントをベルエポックで開催。  
在校生がヘアメイクを担当。  
さんこいち、よきき、えむれな、まあたそ、  
など高校生に人気のユーチューバー達が集まり、500  
名の集客イベントを実施しました。

●2018年5月



又又子の聖戦(映画撮影)  
原宿を舞台にした映画で、在校生がエキストラや  
ヘアメイクアシスタントとして協力。  
映画の現場を学校で、原宿で体験する事ができまし  
た。

●2019年1月



ホリプロスカウトキャラバンの  
メンズオーディションをベルエポックで開催。  
在校生が未来のスターにヘアメイクアシスタントとして  
経験する事ができました。

## 赤堀製菓専門学校 主なトピックス

【2018年度における産学連携(企業課題)プログラム実施実績について】

専門学校としての教育の価値を高める為にここ数年取り組んでまいりました産学連携教育について、とりわけ今年度においてはより一層の強化を図るべく、パティシエ科2年生の教科課程内に『企業課題』という科目を新たに創設し、通年実施致しました。

授業内容は年間で下記の4社様より商品提案に関する課題を頂き、学生達は決められた条件や期日に対して商品コンセプトの立案や試作を繰り返し、商品の制作に取り組みました。

そして、各企業の方へ向けてプレゼンテーションを行い、審査並びにご評価いただくことで問題



発見解決の PDCA サイクルを回すプロジェクトマネジメントの重要性について体験学習を行いました。

※以下の写真は2018年度の企業課題実施実績となります。



2018年度の産学連携(企業課題)



2018年8月 池袋西武百貨店様  
「IKESEI 菓子博」へ学生開発のメニュー出展



2018年9月 タカナシ乳業様 企業課題



2018年11月 栄太楼本舗様 企業課題



2019年1月 熊本県東京事務所様(銀座熊本館) 企業課題(卒業制作)



以上

⑩ 全体総括事項

●2018年度 学校関係者評価委員会・教育課程編成委員会の開催状況

学校名	学校関係者評価委員会	教育課程編成委員会	
		第1回	第2回
新東京歯科技工士学校	5月29日	5月29日	11月27日
新東京歯科衛生士学校	5月29日	5月29日	11月27日
東京バイオテクノロジー専門学校	6月7日・2月9日	6月7日	2月9日
ベルエポック美容専門学校	6月19日・9月25日	6月19日	9月25日
日本医歯薬専門学校	6月7日	6月7日	2月3日
赤堀製菓専門学校	10月30日	10月30日	1月31日

●2018年度 消防避難訓練・防災避難訓練、健康診断の実施状況

学校名	消防避難訓練・防災避難訓練日程	健康診断日程	
		学生の実施日程	教職員の実施日程
新東京歯科技工士学校	4月19日	4月5日	7月4日～6日
新東京歯科衛生士学校	4月19日	4月5日	7月4日～6日
東京バイオテクノロジー専門学校	10月1日	4月9日	7月3・4・5日
ベルエポック美容専門学校	4月10日	4月11日	7月3日～6日
日本医歯薬専門学校	4月24日	4月10日	7月3日
赤堀製菓専門学校	5月31日	4月9日	7月3～6日

# 監査報告書


2019年5月17日

学校法人 東京滋慶学園

理 事 会 御中  
評 議 員 会 御中

学校法人 東京滋慶学園

監 事 朝 岡 純 子 

監 事 青 田 宗 功 

私たちは、私立学校法第37条第3項及び学校法人東京滋慶学園寄附行為第18条の規定に基づき、学校法人東京滋慶学園の2018年度（2018年4月1日から2019年3月31日まで）の業務並びに財産の状況について監査を行いました。

## (1) 監査の概要

監査は、一般に公正妥当と認められる監査の基準及び監査業務要領に準拠して実施しました。

## (2) 監査意見

監査の結果、学校法人東京滋慶学園の業務は適正に決定、執行されており、学校法人の決算書類等は正確妥当であり、学校法人の業務又は財産に関し、不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認めます。

以 上